

教育・研究などへの取組状況(令和7年度)

総合工学システム学科	系・コース
	知能情報コース
職階	氏名
教授	窪田 哲也

項目	取組状況
教 育	<p>工学基礎実習、総合課題実習1、プログラミング2、知能情報実験実習2、マルチメディア情報処理、データベース工学、卒業研究、工学システム設計演習Ⅱ、工学システム実験実習、工学特別ゼミナールⅡ、生体情報工学、工学特別研究</p> <p>【担当科目の取組状況(工夫・改善した点)】 Copilot(AI)を積極的に活用したプログラミングの講義を行った。AI を活用することを前提として演習、小テストを行うと同時に、定期試験では AI に頼り切っているかどうかを判断するため、敢えて記述式の試験問題を作成し理解度を確認した。その他の科目においても確認のための小テスト等を実施した。データベースでは自前のサーバを利用し、SQL コマンドの使い方などの実践も行った。</p>
研 究	<p>時空間的な特徴を捉える表情認識モデルの検証</p> <p>人工知能を用いた車歩道の識別の精度向上</p>
社会貢献	<p>電子情報通信学会 関西支部 運営委員</p> <p>公開講座「Python 入門と移動ロボットプログラミング」</p> <p>公開講座「プログラミング体験教室(スクラッチでゲームをつくろう)」</p>

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目,担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ,学外発表実績,外部資金獲得状況,共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業,出前授業,学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和6年度)

総合工学システム学科	系・コース
	知能情報コース
職階	氏名
教授	窪田 哲也

項目	取組状況
教 育	<p>工学基礎実習、総合課題実習1、プログラミング2、電子情報実験Ⅱ、基礎研究、データベース工学、卒業研究、工学システム設計演習Ⅱ、工学システム実験実習、工学特別ゼミナールⅡ、応用情報工学、生体情報工学</p> <p>【担当科目の取組状況(工夫・改善した点)】 Copilot(AI)を積極的に活用したプログラミングの講義を行った。AI を活用することを前提として演習、小テストを行うと同時に、定期試験では AI に頼り切っているかどうかを判断するため、敢えて記述式の試験問題を作成し理解度を確認した。その他の科目においても確認のための小テスト等を実施した。データベースでは自前のサーバを利用し、SQL コマンドの使い方などの実践も行った。</p>
研 究	<p>【卒研テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 画像分類を用いた車歩道の識別精度の検証 ・ セマンティックセグメンテーションを用いた車歩道識別手法の精度向上に関する考察 ・ 画像中の車歩道の識別手法の検討 ・ 人工知能を用いた車歩道の識別の有効性についての検討 <p>【工学特別研究テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人工知能を用いた車歩道の識別の有効性についての検討
社会貢献	<p>公開講座「プログラミング体験教室(スクラッチでゲームをつくろう)」, R6.8 公開講座「ネットワークサーバ構築講座<Linux でサーバを設定しよう>」</p> <p>電子情報通信学会 関西支部 運営委員</p>

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	知能情報コース
職階	氏名
教授	窪田 哲也

項目	取組状況
教 育	<p>【担当科目】</p> <p>工学基礎実習、総合課題実習1、情報処理Ⅱ、電子情報実験Ⅱ、基礎研究、データベース工学、卒業研究、工学システム設計演習Ⅱ、工学システム実験実習、工学特別ゼミナールⅡ、応用情報工学、生体情報工学</p> <p>【担当科目の取組状況(工夫・改善した点)】</p> <p>外部の e-ラーニングシステムを積極的に活用した。講義での演習、小テスト、定期試験にも利用し、プログラミングの講義における小テストや定期試験では、指定した課題のプログラムをシステムで正誤判定し各自でデバッグするなど、実践的な方法で試験を行った。</p>
研 究	<p>【学会発表】</p> <p>宮原未来, 窪田哲也, 梅本敏孝:文字検出と文字認識を活用した目的図書を探るシステムの開発、令和5年電気関係学会関西連合大会、2023.11</p> <p>【卒研テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OCRを使用した多角度手書き文字画像読込の研究 ・ウォークスルー認証による登校確認システム
社会貢献	公開講座「プログラミング体験教室(スクラッチでゲームをつくろう)」, R5.8

<記入上の注意> ※可能な限り1ページ/年度にまとめてください。

教育:該当年度の担当科目,担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究:該当年度の研究テーマ,学外発表実績,外部資金獲得状況,共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業,出前授業,学協会活動などを記載